

タイの案件がJICA統合報告書2024に掲載

JICA REPORT 2024 「多様な事業とパートナーシップ - 民間連携」に、
弊社の海外事業が事例として掲載されました。

事例

「Global Agenda 20 防災・復興を通じた災害リスク削減」

日本企業の技術が浸水被害を減らす

【タイ浸水被害の軽減に寄与するプラスチック製雨水貯留構造体の普及・実証・ビジネス化事業】

詳細は下記URLよりご覧ください。

https://www.jica.go.jp/about/disc/report/2024/_icsFiles/afieldfile/2024/12/25/26PDF1.27%20MB_1.pdf

国際協力機構統合報告書2024のURLは、下記になります。

[国際協力機構統合報告書 2024 | JICAについて - JICA](#)

浸水・冠水対策として地中に雨水貯留空間を作る方法が普及
プラスチック製ブロックをつなげ貯水タンクを作る

貯水容量の調節が簡単！ 組立も簡単！ 低コスト！ 短期間施工！

JICAの中小企業・SDGsビジネス支援事業として、2019年から約3年間、
プラスチック製雨水貯留構造体（PRSS）の実証とビジネス化に取り組みました。



周辺国でもこの技術を生かしたい

JICAの支援は、規模の小さな当社が海外進出する上で大きな助けとなりました。製品の認知度も高まり、2024年度に向けてタイの行政機関、教育機関、民間企業から設計の依頼を受けました。今後はベトナムをはじめインドシナ半島の周辺国へも展開していきたいと考えています。

秩父ケミカル株式会社 代表取締役
吉田 寿人さん



ラッカバン工業団地で開かれた完工式典